

～建設業界のイメージを変える！地元中学生が最新技術を現場で体感～

第3弾

- ・ 令和7年11月14日に地元中学生を対象にした見学会を工事受注者（水郷建設株式会社）の主催で実施しました。
- ・ 見学会は基盤整備工事現場で開催し、潮来市立牛堀中学校の生徒112名と教職員の方々に参加いただきました。
- ・ 建設業の未来の担い手となる中学生に、工事に関する測量や施工の最新のICT技術を実際に体験していただくことで、未来の建設業への理解や興味・関心を深めていただくことを目的としています。
- ・ 生徒たちは6班に分かれて、3次元データや測量機器、遠隔施工など最新DX技術の体験や、防災訓練の一環として土のう作りを体験し、護岸ブロックの施工や役割、国土交通省の災害対策車両や霞ヶ浦についての説明を受けました。

土のう作り体験と最新の3D測量機器を組み合わせて文字を作成！



汗を流して土のう作り



測量地点に土のうを配置



「牛堀中」の文字が完成！

霞ヶ浦について in 災害対策本部車



護岸ブロックの連結体験

中学生でも安全に操作可能！遠隔施工による建設業の3Kイメージからの脱却！



ラジコンバックホウ



ラジコン草刈り機



作業の大変さを体感！

<参加した生徒の声> ・遠隔施工などの最新技術で私たちの生活をより良いものにしていただけていることが学べて良かった。
・色々学ぶことが多いし、楽しいです。建設業の仕事にも興味が持てました。・土のう作りを覚えたので、潮来は自分たちが守る！！！！